

## 令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について

### 1. 社会教育委員における意見聴取

地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、教育委員会が社会教育委員の会議の意見を聴いて行わなければならない。  
(社会教育法第13条)

この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。  
(社会教育法第10条)

### 2. 補助対象事業

- (1) 図書、記録、視聴覚教育の資料等を収集し、作成し又は提供する事業
- (2) 社会教育の普及、向上又は奨励のための援助、助言の事業
- (3) 社会教育関係団体間の連絡調整
- (4) 機関紙の発行、資料の作成配布の方法による社会教育に関する宣伝啓発の事業
- (5) 体育、運動競技若しくはレクリエーションに関する催しの開催又はこれに参加する事業
- (6) 社会教育に関する研究調査の事業
- (7) その他社会教育の振興に寄与する公共的意義のある適切な事業
- (8) その他市長が特に必要と認める事業

### 3. 令和5年度 補助対象団体

① 徳山ユネスコ協会	
② 周南市連合婦人会	
③ 周南市PTA連合会	
④ 周南市子ども会育成連絡協議会	※2事業
⑤ 孝女阿米顕彰会	
⑥ 徳山地区ボーイスカウト育成会	
⑦ 徳山地区ガールスカウト団	
⑧ 周南市青少年育成市民会議	

※令和5年度（令和4年度実績）

補助金交付団体	8団体9事業（8団体 9事業）
補助予定額	4,355千円（3,310千円）

<補助対象団体、補助予定額が増加した理由>

- ・令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による行事中止や事業縮小により補助額が減少したが、令和5年度は、わんぱく船開催事業の内容拡大のための増額と周南市PTA連合会の運営基盤強化のための補助額の増額と各団体が新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで事業等を実施することにより、補助額が増加。

◆【参考】周南市補助金交付基準（抜粋）

【適格性】

- 補助金の支出目的・範囲が憲法89条（公の財産の支出又は利用の制限）等法令の規定に抵触しないこと。
- 団体の会計処理が適正に行われていること。
- 団体の設立目的、事業内容と補助の目的との整合が取れていること。
- 団体の決算における繰越金（剰余金）が、補助額と比較して過大でないこと。
- 団体の構成員が会費等による適正な負担を行っていること。

【交付額の基準】

$$\boxed{\text{団体の予算}} - \boxed{\text{(交際費、慶弔費、懇親会費、他団体への負担金等の対象外経費)}} = \boxed{\text{補助対象経費}}$$

$$\boxed{\text{補助対象経費}} \times 1/2 = \boxed{\text{補助限度額}}$$

令和5年度補助対象社会教育関係団体の事業概要

資料2

団体名	事業名	事業概要	補助金予定額(千円)
徳山ユネスコ協会	青少年育成活動	ユネスコスクール、自然体験学習の推進。	234
	国際支援活動	世界寺子屋運動、募金活動。	
	平和活動	平和の鐘を鳴らそう、文化活動。	
	広報活動	「ユネスコ通信」の発行、他ユネスコ団体との連携・研修	
周南市連合婦人会	地域社会の活性化	家庭及び地域の教育力を高める。各種青少年関係団体への連携協力。あいさつ運動の推進。	573
	福祉教育と健康づくり	結核予防複十字シール運動(募金)。各種予防・検診の奨励。献血運動への協力。各種ボランティア活動への参加。	
	生涯学習の推進	男女共同参画社会の推進。各種学習活動及び研修会への参加。	
	リーダーの育成	地域婦人会リーダー相互研修会に参加。ふるさとふれあい事業。山口県赤十字奉仕団中堅団員研修会参加。	
	活力とうるおいに満ちたふるさとづくりの推進	特色ある地域づくりの推進。花いっぱい運動の推進。	
	環境保全の推進	もったいない運動の推進。リサイクル運動の推進。ゴミ減量運動の推進。地球温暖化防止のための省エネの実施。	
	消費者活動の推進	賢い消費者となるための学習。手づくり料理の奨励(食育)。やまぐちいきいきエコフェアに参加。	
	交通安全活動の推進	啓発活動、声かけ運動。交通マナーアップ運動推進。交通安全高齢者世帯訪問。	
	国際理解と交流の推進	世界に目をむけ、友好と交流を深める。	
周南市PTA連合会	周南市PTA連合会活動	周南市各小中学校相互の連携をとり、児童の健全育成と家庭教育力の向上を図る。	490
	各種研修会開催事業	PTA活動、人権教育、家庭教育等の研修会を行い、保護者の教育に対する意識の向上を図る。	

団体名	事業名	事業概要	補助金予定額(千円)
周南市子ども会育成連絡協議会	周南市子ども会育成連絡協議会活動	異年齢集団活動による人との関わり方、やさしさ、いじめ防止等、健全な心身を育てるための活動を行う。	827
	各種研修会開催事業	地域の中で子ども会活動が根付くよう、リーダー研修会をはじめ様々な研修会を開催し、自分の住む地域を愛し、仲間を大切にできる子どもを育成する。	
	わんぱく船開催事業	大自然の中での体験学習を通して、異年齢集団による人との関わり方、やさしさやいじめ防止等健全な心身を育み、自然の美しさ、厳しさ、大切さを学ぶことで、自己の確立・視野の拡大・資質の向上を図り、明日の周南市を担う「青少年リーダー」の育成に寄与する。	800
孝女阿米顕彰会	孝女阿米顕彰会活動	孝養に篤い者を顕彰することを通して、児童生徒の孝養に対する意識高揚に寄与する。	29
徳山地区ボーイスカウト育成会	ボーイスカウト活動	様々な野外活動や地域への奉仕活動を通して、地域に役立つ青少年の健全育成を図る。	53
徳山地区ガールスカウト団	徳山地区ガールスカウト団活動	少女たちが自主的な活動を通して自己を高め、他人に役立つことを進んでする市民になるために、野外活動を中心とした数々の体験教育活動を行う。	39
周南市青少年育成市民会議	「こども110番の家」活動推進事業	子どもが安心・安全に暮らせる地域社会を実現するため、「こども110番の家」の推進。実施主体との連携を強化する。	1,310
	地域のおじさん、おばさん運動	各地域で実施されている子どもたちの安心安全を守る活動を支援する。	
	クリーンアップ作戦	「美しい環境が子どもを育てる」というテーマで、「きれいなまち=安心・安全なまち」づくりを進める。	
	(子どもの安心安全推進事業)	市から交付金の交付を受け、子どもの防犯・安全教育や地域の見守り活動を推進する。	
合計			4,355

## 教育大綱（生涯学習課分）の進捗管理について

## 教育大綱と教育事業概要とは（資料4 P1）

教育に関して基本となる計画は、「周南市まちづくり総合計画」の教育に関する分野別計画と位置づけられている「周南市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」、いわゆる「教育大綱」です。

この「教育大綱」に基づき、各年度に取り組む事業について述べたものが、「教育事業概要」です。

## 令和5年度生涯学習課の基本方針（資料4 P2）

- 1 学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援する活動を進め、子どもたちの「生き抜く力」を育むことができる環境づくりに努めます。
- 2 市民の自主的・継続的な学習活動を支援することで、生涯学習の推進に取り組みます。
- 3 八代のツルなど文化財の保護と活用を図り、郷土の特色ある歴史や文化の継承を進めます。

## 令和5年度生涯学習課の重点事業（資料4 P2～P12）

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 1 コミュニティ・スクールの充実      | 基本方針③  |
| （1）地域学校協働活動の充実        | 推進方向6  |
| （2）青少年の健全育成           | 推進方向7  |
| 2 いきいきと学び続ける生涯学習社会の実現 | 基本方針⑤  |
| （1）生涯学習活動の推進          | 推進方向11 |
| （2）文化財の保護と活用          | 推進方向14 |
| （3）まちづくりを担うひとづくり      | 推進方向17 |

## 教育大綱に掲げる目標の進捗管理の概況（資料5）

令和4年度は、前年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が縮小されたこともありましたが、感染症対策を講じて工夫をしながら活動を行い、目標を達成できた事業もありますが、一部は未達成となっています。

令和5年度は、5月8日より新型コロナウイルス感染症は感染法上の位置づけが第5類に変更されたことにより、「ウィズコロナ」の社会に対応しながら、積極的に事業に取り組んでいきます。

## （参考）令和3年度に変更した点

- 児童クラブ事業が、市長部局から教育委員会に移管しました。

保護者が就労や疾病等により放課後や長期休業期間に家庭で保育できない児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、健全な子どもの育成に取り組めます。

また、国が示す「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後子供教室との一体的な実施をさらに推進します。

※令和3年度から加わった事業のため、資料5「進捗管理」の「目標値（令和2年度）」及び「目標値（令和6年度）」の記載はありません。

令和 5（2023）年度

周 南 市 の 教 育  
事 業 概 要  
【生涯学習課・抜粋】

周 南 市 教 育 委 員 会

《基本理念》

～子どもの夢に寄り添い「生き抜く力」を育む 周南の教育～

『教育大綱』における「5つの基本方針」と「17の推進方向」

基本方針① 道徳教育や幼児教育の充実を柱とした「豊かな心」の育成

推進方向1 道徳教育の充実 推進方向2 幼児教育の充実

基本方針② 「確かな学力」「健やかな体」の育成

推進方向3 確かな学力の育成 推進方向4 健やかな体の育成

基本方針③ コミュニティ・スクールの充実

推進方向5 コミュニティ・スクールの充実 推進方向6 地域学校協働活動の充実

推進方向7 青少年の健全育成

基本方針④ 信頼と期待に応える教育環境の充実・整備

推進方向8 児童生徒の『生き抜く力』を育成する生徒指導体制の充実と教職員の人材育成

推進方向9 望ましい教育環境の充実・整備 推進方向10 安心・安全な学校給食の提供

基本方針⑤ いきいきと学び続ける生涯学習社会の実現

推進方向11 生涯学習活動の推進

推進方向12 生涯にわたり、スポーツ活動に親しむ環境の整備

推進方向13 文化芸術活動の推進 推進方向14 文化財の保護と活用

推進方向15 読書が育むひとづくり・まちづくり

推進方向16 人権教育の推進 推進方向17 まちづくりを担うひとづくり



# 生涯学習課

## I 基本方針

- 学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援する活動を進め、子どもたちの「生き抜く力」を育むことができる環境づくりに努めます。
- 市民の自主的・継続的な学習活動を支援することで、生涯学習の推進に取り組みます。
- 八代のツルなど文化財の保護と活用を図り、郷土の特色ある歴史や文化の継承を進めます。

## II 教育大綱に基づく対象施策と重点事業

### コミュニティ・スクールの充実

#### 地域学校協働活動の充実

事業名	学校・家庭・地域の連携協力推進事業 <継続>	現計予算額(前年度):12,328(12,277)千円
事業内容	子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで支援するため、各中学校区において、コミュニティ・スクールを核として学校・家庭・地域が連携・協働する「やまぐち型地域連携教育」を推進し、地域学校協働活動*による「学校を核とした地域づくり」に取り組みます。	

#### 【Point】

- ・地域学校協働活動推進のため、全中学校区に配置する地域学校協働活動推進員\*の地域におけるコーディネート活動を積極的に支援します。
- ・放課後子供教室を全小学校区で実施するための人材確保に向けた地域との調整などに取り組みます。
- ・教育の基本となる家庭での教育力向上を図るため、家庭教育支援チーム\*の活動充実に取り組みます。

#### 地域学校協働活動とは…

地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTAなど幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動のこと。

山口県における地域学校協働活動は、コミュニティ・スクールが核となり、中学校区ごとに形成するネットワークである「地域協育ネット」の仕組みを生かした「やまぐち型地域連携教育」として推進されています。

#### 地域学校協働活動推進員とは…

地域と学校との情報共有や助言を行うため、教育委員会が中学校区ごとに委嘱し、校区内の小・中学校の地域コーディネーター等と連携して活動を推進する人材のこと。

#### 放課後子供教室とは…

希望する全ての児童を対象として、地域住民の参画により、放課後等に安心・安全な居場所と、多様な学習や体験プログラム等を提供する事業のこと。

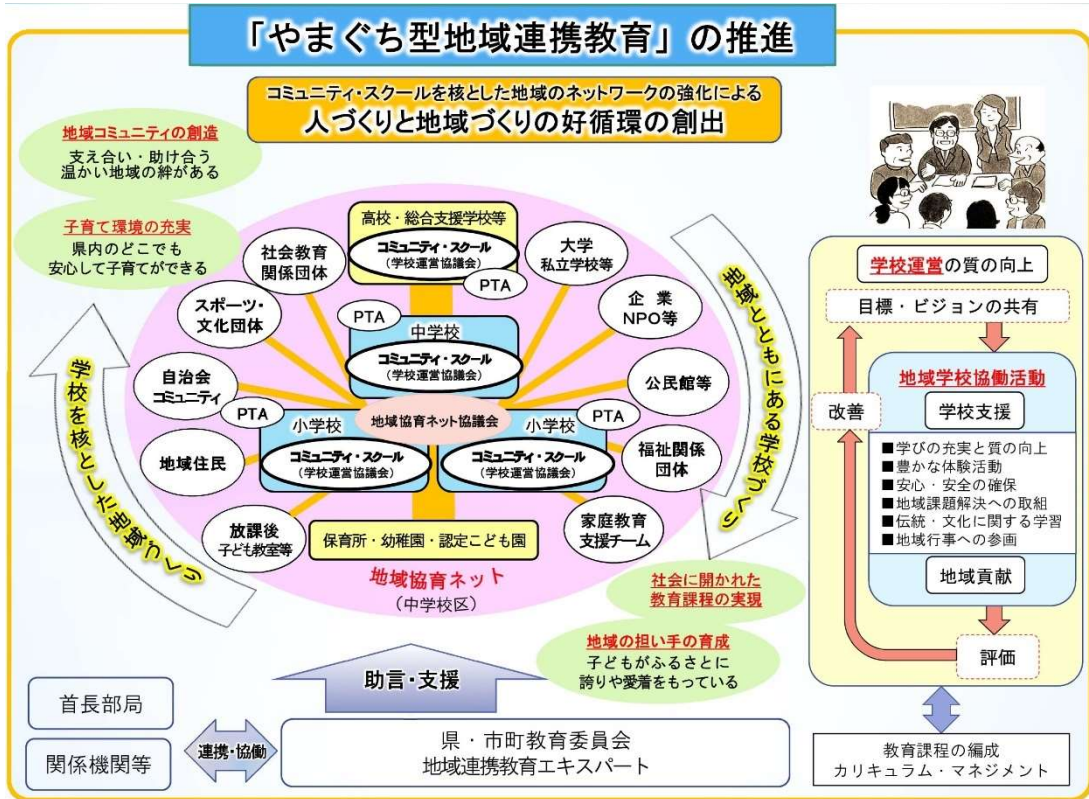
#### 家庭教育支援チームとは…

子育て経験者をはじめとする地域人材で構成され、家庭教育や子育てに関する相談や関係する講座の開催など、主体的な活動を行うグループのこと。

(1) 地域学校協働活動推進員への支援

コミュニティ・スクールが核となり、各中学校区に形成する地域のネットワーク（地域協育ネット）の仕組みを生かし、学校・家庭・地域が連携・協働することにより、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り支援する取組を推進します。

その取組において重要な役割を担う地域学校協働活動推進員が、連携・協働に資するコーディネーター機能を充分発揮できるよう活動を支援します。



(2) 放課後子供教室と児童クラブとの一体的推進

児童の安心・安全な居場所づくりのため、放課後子供教室は地域のボランティアの協力を得た学びや体験機会を、児童クラブは適切な遊びや生活の場を提供しています。

国が示す「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、児童クラブとの連携を深め、同一の小中学校内において児童クラブの児童も放課後子供教室に参加可能とする一体的な実施を推進しています。

◆放課後子供教室と児童クラブ

	放課後子供教室	児童クラブ（補助執行）
対 象	希望する全ての児童（定員あり）	保護者が就労や疾病等により、放課後等に家庭で保育できない児童
場 所	小学校の余裕教室や市民センター等	小学校の余裕教室等
体 制	協働活動サポーター（地域のボランティア）による	職員による
実施内容	概ね小学校区を単位として、放課後等に協働活動サポーターにより企画された体験活動や地域住民との交流を実施（週1回、週数回、長期休業期間等、地域の実状に合わせて実施）	小学校区を単位として、放課後等に、児童の適切な遊びや生活の場を提供（日曜・祝日等を除く、ほぼ毎日実施）
設置数 (R4年度実績)	27 小学校区・32 教室	24 小学校区・25 箇所

◆放課後子供教室と児童クラブの現状

No.	放課後子供教室					児童クラブ		形態
	校区	教室名	場所	開催日	活動内容	定員	場所	
1	徳山	徳山小学校放課後子ども教室	小学校	水曜日(月1回)	AFPY、ニュースポーツ 等	120	小学校	一体
2	遠石	遠石小学校放課後子供教室	小学校	水曜日(月数回)	昔遊び、室内遊び 等	120	小学校	一体
3	今宿	今宿遊ビバづくり	小学校	水曜日(毎週)	けん玉、紙芝居、点字 等	120	小学校	単独
4	久米	久米放課後子供教室	市民センター 小学校	水曜日(月数回)	工作、季節行事 等	80	小学校	一体
						45	東福祉館	
5	菊川	きくがワハハクラブ	市民センター 小学校	水曜日(毎週)	レクリエーション、DVD 等	115	小学校	単独
6	櫛浜	櫛浜子ども教室	市民センター 小学校	水曜日(月数回)	工作、季節行事、体軸体操 等	80	小学校	連携
				土・日曜日(月1回)				
7	夜市	うりんぼうの会	市民センター	火・金(毎週)	学習	50	小学校	単独
8	戸田	戸田小学校放課後子ども教室	小学校	金曜日(月数回)	学習 等	35	小学校	一体
9	湯野	湯野小放課後子供教室「にじ」	旧幼稚園	水曜日(月数回)	工作、体験活動 等	50	旧幼稚園	一体
10	岐山	岐山放課後子供教室	市民センター 小学校	水曜日(毎週)	けん玉、ハンドベル 等	80	小学校	一体
				土曜日(月2回)				
11	須磨	すがね放課後子供教室	市民センター 小学校	水曜日(毎週)	野鳥学習、ボール遊び 等	—	—	単独
12	沼城	須々万放課後子供教室	小学校	水曜日(月1回)	昔遊び、まち歩き 等	85	小学校	一体
13	周陽	周陽放課後子ども教室	小学校	水曜日(月2回)	工作、読み聞かせ 等	80	小学校	一体
14	桜木	桜木子ども教室	小学校	水曜日(月2回)	学習、自由遊び	80	小学校	一体
15	秋月	秋月小学校放課後子供教室	市民センター	月1回	けん玉、季節行事 等	80	小学校	連携
16	鼓南	鼓南小学校放課後子供教室	小学校	金曜日(毎週)	学習、読書、ボール遊び 等	—	—	単独
17	富田東	富田東小茶道教室	小学校	土曜日(月1回)	茶道	120	小学校 旧児童館	一体
18	富田西	富田西小学校放課後子供教室	小学校	水曜日(毎週)	ものづくり、読み聞かせ 等	140	小学校	一体
	富田東 富田西		三世代交流センター 西部市民交流センター	土曜日(月数回)	自然体験、ものづくり 等			
19	富田東 富田西	お茶の子クラブ	学び・交流 プラザ	土曜日(月2回)	茶道			連携
20	福川	福川小学校子供教室	小学校	水・金曜日(毎週)	読み聞かせ、スポーツ 等	45	小学校	一体
	福川 福川南		福川シニア 交流会館	土曜日	自然体験、ものづくり 等			
21	和田	「和みネット」放課後子ども教室	市民センター	水曜日(月1回)	体力づくり、読み聞かせ 等	35	小学校	一体
22	福川南	福川南小学校放課後子ども教室	小学校	月・水曜日(毎週)	スポーツ、オセロ、トランプ 等	50	小学校	一体
23	新南陽 全地域	新南陽子供将棋教室	福川会館	土曜日(月2回)	将棋			連携
24	新南陽 全地域	新南陽子供音楽教室	西部市民交流 センター	土曜日(月1回)	音楽			連携
25	新南陽 全地域	新南陽子供手芸教室	西部市民交流 センター	土曜日(月1回)	手芸			連携
26	新南陽 全地域	新南陽子どもおやつづくり教室	新南陽ふれあ いセンター	土曜日(月1回) ※開催中止	おやつづくり			連携
27	三丘	三丘放課後子ども教室	小学校	木・金曜日(毎週)	学習 ものづくり 等	35	小学校	一体
			市民センター	土曜日(不定期)				
28	高水	高水子ども教室	市民センター 小学校	水・土曜日(月数回) ※開催中止	料理、さわり織り	40	小学校	一体
29	勝間	勝間子供教室	市民センター	土曜日(月1回)	生花	130	小学校	連携
30	大河内	大河内放課後子供教室	市民センター	土曜日(年5回) ※開催中止	料理、ニュースポーツ 等	40	小学校	連携
31	八代	八代放課後子供教室	小学校	月・火・木・金曜日 (毎週)	学習、読み聞かせ	—	—	単独
32	鹿野	鹿野地域放課後子供教室	コアプラザ かの	水・土曜日(月数回)	体験活動、季節行事 等	50	すくすくセ ンター	一体

※ 放課後子供教室：全 32 教室（うち一体型：17 教室）、児童クラブ：24 小学校区 25 箇所。

※ 令和 4（2022）年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を自粛した教室あり。（3 教室）

◆放課後子供教室の取組状況

指 標	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
放課後子供教室と児童クラブの一体型教室数	15 教室	16 教室	16 教室	17 教室	<b>17 教室</b>
放課後子供教室の協働活動サポーター数	389 人	269 人	261 人	305 人	<b>390 人</b>

(3) 家庭教育への支援

子育ての悩みや不安を抱えたまま孤立しがちな家庭を支えるため、学校等が取り組む家庭教育講座の開催や、市民によって構成された「家庭教育支援チーム」の活動を支援し、家庭での教育力向上を支援します。

①学校等で取り組む家庭教育講座の開催支援

公立の幼稚園や小学校、中学校が開催する家庭教育に関する講座の開催を支援します。

◆公立の幼稚園・小学校・中学校での講座開催状況

区分	幼稚園(6園)	小学校(27校)	中学校(13校)	合計(46園・校)
開催数	2園、2回	18校、18回	1校、1回	21園・校、21回

※幼稚園の中に、認定こども園を含む。

※合同開催の場合は、それぞれの園・学校で回数を計上。

②家庭教育支援チームの活動支援

各家庭教育支援チームの主体性とチーム員の特性を生かした活動を支援します。

また、「やまぐち型地域連携教育」の仕組みを生かし、中学校区単位で学校等と連携しながら家庭教育支援活動を行う「やまぐち型家庭教育支援チーム」の立ち上げを支援します。

◆家庭教育支援チームの設置状況

指 標	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
家庭教育支援チーム数	5 チーム	6 チーム	6 チーム	6 チーム	<b>7 チーム</b>

◆家庭教育支援チームの主な活動状況

チーム名 (対象中学校区)	講座 (相談の場)	親子参加型行事	グループワーク	相談会・PR活動・保護者交流会
西部 (桜田、富田、福川)	1回(有)	未実施	就学時健診時 3回	幼稚園等相談会 1回
熊毛中学校区 (熊毛)	1回(無)	未実施	未実施	PR活動 1回
鹿野中学校区 (鹿野)	2回(無)	1回	就学時健診時 1回	制服リユース会 1回
中央部 (太華、鼓南、岐陽、住吉、秋月)	未実施	未実施	未実施	相談会 3回 PR活動 2回
周陽中学校区 (周陽)	未実施	未実施	未実施	未実施
菊川中学校区 (菊川)	未実施	未実施	就学時健診時 1回	保護者交流会 1回

※令和 4 (2022) 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を縮小していたチームが徐々に活動を再開した。

③スキルアップ研修会の実施

家庭教育支援チーム員を対象とした研修会を開催し、スキルアップを図ります。

◆スキルアップ研修会の実施状況

コロナ禍でのチーム活動について、田布施町の事例発表を聞くとともに、意見交換を行った。  
(参加者数：19人)

**事業名** 児童クラブ事業 <継続> 現計予算額(前年度): 313,029(296,037)千円

**事業内容** 国が示す「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後子供教室との連携を深めつつ、保護者が就労等の理由で放課後に家庭で保育できない児童の安心・安全な居場所づくりに取り組みます。

【Point】

- ・学校内を基本とした児童クラブの教室の確保及び職員の継続的かつ安定的な確保に努め、保育体制の充実を図ります。
- ・児童クラブにおける多様化するニーズに応えるため、専任アドバイザーを中心とした指導・助言や各種の研修により、職員のスキルアップを図ります。
- ・厚生労働省令の改正に伴い、安全計画等の策定に取り組みます。

◆児童クラブの定員の状況

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
児童クラブの定員	1,750人	1,750人	1,905人	1,905人	1,905人

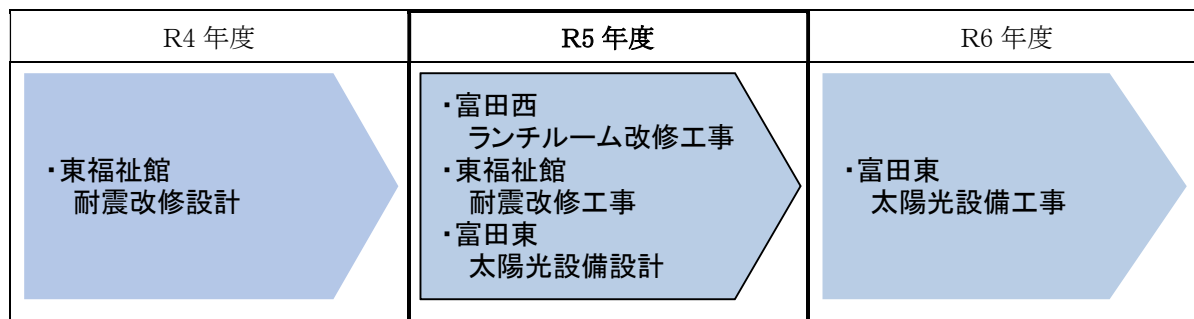
**事業名** 児童クラブ整備事業 <継続> 現計予算額(前年度): 127,090(5,689)千円

**事業内容** 安心・安全な環境で保育を行うため、校内改修による児童クラブの教室確保や耐震改修工事などに取り組みます。

【Point】

- ・校舎内余裕教室を活用する富田西児童クラブは、今後、児童数の増加が見込まれ、教室を確保する必要があることから、富田西小学校のランチルームを児童クラブ教室へ改修する工事を行います。
- ・耐震基準を満たしていない東福祉館を活用する東福祉館児童クラブは、耐震改修工事を行います。
- ・富田東児童クラブは、「周南市公共施設等太陽光発電設備設置計画」に基づき、太陽光発電設備の設置の調査・設計を行います。

◆年次計画



## 青少年の健全育成

**事業名** 青少年育成センター運営事業 <継続> 現計予算額(前年度): 541(542)千円

**事業内容** 行政、警察、民間などが連携し、街頭補導による適切な指導や青少年にとって有害な環境の除去、青少年やその保護者からの相談対応などを通じて、健全な青少年の育成に努めます。

**【Point】**

- ・インターネットを適切に利用するための情報リテラシー\*教育や保護者への啓発活動に取り組みます。
- ・教育委員会に届いた不審者情報の青少年指導員へのメール配信や臨時の街頭補導等を行います。

◆青少年のインターネット利用に伴うトラブル件数（暦年）

	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
県内全域のトラブル件数	271件	302件	323件	338件	326件
うち周南警察署管内	25件	21件	22件	23件	26件

※件数は、山口県警察本部調査によるもの。

**情報リテラシーとは…**

情報の特性や影響などを正しく理解し、目的に応じた判断や選択、発信ができる能力（情報を使いこなす能力）のこと。

**事業名** 大田原自然の家管理運営事業 <継続> 現計予算額(前年度): 38,945(36,678)千円

**事業内容** 集団宿泊訓練及び野外活動等を通じて健全な青少年を育成するため、安心・安全に十分留意しながら、多様なプログラムの提供や次代を担う若者の育成に取り組みます。

また、施設の老朽化に伴い、休校中の中須中学校を改修のうえ活用する計画に沿い、移転に向けた事前調査や協議に取り組みます。

**【Point】**

- ・現施設において着実に青少年教育に取り組むとともに、移転に向けた検討や協議を行います。

◆大田原自然の家利用者数とボランティア数（延べ人数）

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
利用者数	8,045人	3,729人	5,861人	7,496人	8,000人
(内)ボランティア数	1,065人	370人	646人	951人	1,000人

**【その他の青少年健全育成事業】**

(1)青少年の社会参加の促進（小学生、中学生、高校生等のボランティア・地域活動への参画促進）

ボランティア・地域活動など、郷土への誇りや地域に対する愛着の醸成に繋がる地域行事に青少年が積極的に参加するよう働きかける活動を推進します。

◆小学生、中学生、高校生等のボランティア・地域活動への参加者数（延べ人数）

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
参加者数	11,750人	3,753人	3,704人	6,538人	18,000人

生涯学習活動の推進

**事業名** 生涯学習推進事業 《継続》 現計予算額(前年度) : 2,416(2,326)千円

**事業内容** 地域の生涯学習活動及び地域づくり活動の拠点である市民センター\*等において、それぞれの地域を対象とした自主講座や学級等を主催するなど、より多くの市民に対する学習機会の提供とその充実を図ります。また、学習成果を生かす機会の提供にも努めるとともに、「生涯学習主事\*」のスキルアップに取り組みます。

【Point】

・市民センター等の地域の拠点施設を活かして、地域に密着したさまざまな生涯学習活動を推進します。

◆市民センター等で行う取組例

家庭教育支援	家庭教育講座
青少年教育	放課後子供教室、子ども会活動、読書活動
成人教育	人権、防犯防災、健康づくり、料理などの各種教室
高齢者教育	介護予防、スマートフォン講座
その他	文化祭、スポーツ大会、伝統行事
自主学習支援	自主学習グループの活動支援

◆個別の取組例

小学生の生活体験学習	通学合宿（夜市市民センター）
------------	----------------

◆主催講座の開催状況

指 標	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
市民センター等での生涯学習講座開催件数	51 件	98 件	207 件	<b>214 件</b>

市民センターとは…

地域の特性に応じた主体的かつ総合的な地域づくりを促進するとともに、一人ひとりの主体的な学びとしての生涯学習を推進することにより、活力ある持続可能な地域社会の実現を図る施設。

市民センターは、平成30（2018）年度に教育委員会から市長部局に移管した公民館及び公民館類似施設32施設と、市長部局内で移管した4施設の計36施設で、①地域づくりの支援、②生涯学習の推進、③各種団体、組織及び機関等の連携に関する事業等に取り組んでいます。

なお、鶴いこいの里、新南陽ふれあいセンター、コアプラザかのは、市民センター事業を行う施設として位置付け。

生涯学習主事とは…

市民センター等において、社会教育法に定める公民館主事と同様の職務を担う職員のこと。

**事業名** 学び・交流プラザ管理運営事業 <継続>

現計予算額(前年度):87,582 (73,292)千円

**事業内容** 本市の生涯学習の拠点施設である学び・交流プラザにおいて、市全域を対象として、より多くの市民に対する学習機会の提供とその充実を図るとともに、市内外の生涯学習情報等を集約して情報紙やインターネット等を活用した学習情報の発信による、市民の学習活動のきっかけづくりの推進や、「学びサポーター\*」の育成など、学習成果を生かす機会の提供に努めます。

また、周南市スマートシティ構想の推進のため、デジタルコンテンツ・リモート通信等を活用した新しい手法による生涯学習の展開に取り組みます。

**【Point】**

・従来の生涯学習機会の提供に加えて、市民一人ひとりが人生を豊かなものとするために身に付けた知識や能力を発揮する機会を提供するとともに、生涯学習の担い手となる人材の育成に取り組みます。

◆学び・交流プラザの活動状況

指 標	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
学び・交流プラザでの生涯学習講座開催件数	25 件	14 件	19 件	22 件	26 件
しゅうなん出前トーク実施件数	392 件	197 件	210 件	251 件	400 件
学びサポーター登録者数	69 人	69 人	69 人	54 人	70 人

学びサポーターとは…

学び・交流プラザにおいて、主に主催講座受講者が講座終了後に学習成果を生かし、講座など生涯学習活動の企画運営に関わるボランティアのこと。

**事業名** 学び・交流プラザ改修事業 <新規>

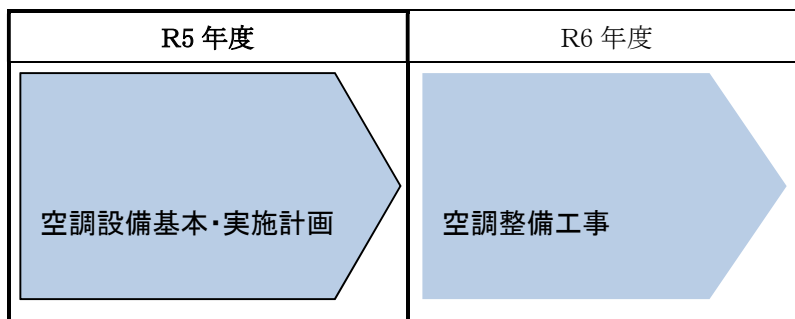
現計予算額(前年度):12,665(0)千円

**事業内容** 利用者の安心・安全と交流拠点施設としての利便性向上を図るため、交流アリーナに空調設備を整備します。

**【Point】**

・交流アリーナの空調設備整備に向けた設計を行います。

◆年次計画





**事業名** 鶴保護対策事業 <継続>

現計予算額(前年度):17,481(16,955)千円

**事業内容** 地元ツル保護団体や国・県・関係市との緊密な連携により、ツルのねぐら整備による生息環境の保全や、保護ツルの移送・放鳥など、渡来ツルの増羽に向けた取組を推進します。

**【Point】**

・生息環境の保全とともに、移送・放鳥について、国・県・出水市と一層緊密な連携と情報の共有に努めます。

◆移送・放鳥の実績(事業開始からの累計:移送ツル 28 羽、内放鳥ツル 20 羽)

	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
ツル渡来数	9 羽	13 羽	14 羽	28 羽	13 羽
移送ツル数	0 羽	1 羽	0 羽	4 羽	0 羽
放鳥ツル数	0 羽	5 羽	0 羽	0 羽	0 羽

**【その他の文化財保護事業】**

(1)未指定文化財の調査や文化財として指定することによる保護の推進

(2)指定文化財等の適切な管理及び活用の推進 (市民への周知や施設見学者増に向けた工夫)

- ・山田家本屋、大玉スギなどの管理
  - ・文化財防火デーに合わせた消火訓練
  - ・伝統芸能の継承に取り組む団体に対する支援 (小・中学生に対する伝承活動、伝統芸能大会)
- 指 定：三作神楽保存会、周南市安田の糸あやつり人形芝居保存会、勝間諫鼓踊保存会、長穂念仏踊保存会、須々万大名行列保存会

未指定：大道理手踊り保存会、戻路杖踊り保存会、福川盆踊りを盛り上げる会 など

(3)埋蔵文化財に関する調査

(4)民俗資料の活用

- ・(仮称) 新南陽民俗資料展示施設の供用開始、小学校の団体見学受入れや出張講座

◆指定・登録文化財件数

種 別(件 数)	指定・登録文化財(副読本「わたしたちの市 周南」から)
国指定(5 件)	三作神楽(和田)、八代のツルおよびその渡来地(八代)など
県指定(16 件)	山田家本屋(湯野)、徳修館(三丘)、若山城跡(夜市・福川)、勝栄寺土塁及び旧境内(富田東)、潮音洞(鹿野)、長穂念仏踊(長穂)、山崎八幡宮の本山神事(富田東・富田西)、諫鼓踊(勝間)、花笠踊(八代)、周南市安田の糸あやつり人形芝居(三丘)など
市指定(69 件)	銅造洪鐘(遠石)、鉄造茶釜(長穂)、上年五輪塔(菊川)、湯野板碑(湯野)、徳山毛利家墓所(中央地区)、陶氏墓所(長穂)、福川本陣跡(福川)、呼坂本陣跡(勝間)、毛利元就の齒廟(三丘)、須々万八朔祭(須々万)など
国登録(20 件)	遠石八幡宮本殿(遠石)、旧日下医院本館(富田東)、周南市市長公舎洋館・和館(中央地区)、漢陽寺庭園(鹿野)など

## ◆文化財保護の取組状況

指 標	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	<b>R5 年度</b>
文化財指定登録件数	106 件	106 件	110 件	110 件	<b>110 件</b>
民俗資料展示施設の学校見学及び出張講座の参加児童数	(7 校) 475 人	(6 校) 347 人	(1 校) 42 人	(4 校) 172 人	<b>(7 校) 400 人</b>

## まちづくりを担うひとづくり

まちづくりは、生涯学習を通じて自己の人格を磨き、豊かな人生を送る市民一人ひとりの力によって支えられています。

そして、地域を担う人材を育成するためには、生涯学習によって身に付けた知識や技能などの成果を、私的満足から公益的な活動につなげ、学校や地域で発揮する機会を拡充することが重要です。

平成 30（2018）年度には、市内各地域の課題解決に役立てることをめざし、公民館を市民センターとして生涯学習だけでなく地域づくり活動の拠点と位置付けました。

今後も本市における生涯学習の拠点施設である学び・交流プラザを中心とし、各市民センター等において幅広い生涯学習事業を積極的に推進します。

併せて、学校を核として、さまざまな能力や経験をもつ地域の大人が連携・協働し、子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで支援する地域学校協働活動による「学校を核とした地域づくり」の深化が求められています。また、青少年の健全育成活動への市民参画を促す必要があります。

そのため、市民センターや学校をはじめとする地域でのさまざまな機会を通じて、学校・家庭・地域の連携・協働に欠かせない地域人材の発掘と育成、ネットワーク化を推進します。

### < 再 掲 >

指 標	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	<b>R5 年度</b>
放課後子供教室と児童クラブの一体型教室数	15 教室	16 教室	16 教室	17 教室	<b>17 教室</b>
放課後子供教室の協働活動サポーター数	389 人	269 人	261 人	305 人	<b>390 人</b>
家庭教育支援チーム数	5 チーム	6 チーム	6 チーム	6 チーム	<b>7 チーム</b>
市民センター等での生涯学習講座開催件数	186 件	51 件	98 件	207 件	<b>214 件</b>
学び・交流プラザでの生涯学習講座開催件数	25 件	14 件	19 件	22 件	<b>26 件</b>
しゅうなん出前トーク実施件数	392 件	197 件	210 件	251 件	<b>400 件</b>
学びサポーター登録者数	69 人	69 人	69 人	54 人	<b>70 人</b>

教育大綱（生涯学習課分） 進捗管理＜令和5年度＞

◎：達成（100%超）    ○：一部達成（80～99%）  
 △：要検討（60～79%）    ×：（60%未満）

3 コミュニティ・スクールの充実

⑥ 地域学校協働活動の充実

指標	目標値 (令和4年度)	実績値 (令和4年度)	評価	目標値 (令和5年度)	目標値 (令和6年度)	令和5年度対策案等
(1) 放課後子供教室と児童クラブの一体型教室数（か所）	16	17	◎	17	18	
(2) 放課後子供教室の協働活動サポーター数（人）	390	305	△	390	450	周南公立大学と連携
(3) 家庭教育支援チーム数（チーム）	6	6	◎	7	6	やまぐち型家庭教育支援チームの設立を目指す
(4) 児童クラブの定員（人） ※1	1,905	1,905	◎	1,905	-	

※1 児童クラブは、令和3年度から生涯学習課所管となった。

⑦ 青少年の健全育成

指標	目標値 (令和4年度)	実績値 (令和4年度)	評価	目標値 (令和5年度)	目標値 (令和6年度)	令和5年度対策案等
(1) 小中高校生のボランティア・地域活動への参加者数（人）	16,000	6,538	×	18,000	20,000	主催事業へのボランティアや地域活動への参加を呼びかける
(2) 大田原自然の家利用者数（人）	8,000	7,496	○	8,000	10,000	
(3) 青少年のインターネットトラブル件数（件）	減少させる	26	×	減少させる	減少させる	※令和3年（暦年）は23件。令和2年は22件

5 いきいきと学び続ける生涯学習社会の実現

⑪ 生涯学習活動の推進

指標	目標値 (令和4年度)	実績値 (令和4年度)	評価	目標値 (令和5年度)	目標値 (令和6年度)	令和5年度対策案等
(1) 市民センター等及び学び・交流プラザでの生涯学習講座開催件数（件）	230	229	○	240	250	デジタル・ディバイド解消のための講座の開催を呼びかける
(2) しゅうなん出前トーク利用件数（件）	430	251	×	400	450	トークテーマに対するニーズの把握と、制度の積極的な周知
(3) 学びサポーター登録者数（人）	70	54	△	70	100	サポーター増員募集及び新規サポーターの養成

⑭ 文化財の保護と活用

指標	目標値 (令和4年度)	実績値 (令和4年度)	評価	目標値 (令和5年度)	目標値 (令和6年度)	令和5年度対策案等
(1) 文化財指定登録件数(件)	110	110	◎	110	108	引き続き、文化財の保護活動に取り組んでいく。
(2) 民俗資料展示施設の学校見学及び出張講座の参加児童数(人)	400	172	×	400	600	令和5年夏から施設の運営を再開するため、市内学校に利用促進を図っていく。
(3) ツルの渡来数(羽)	増加させる	13	×	増加させる	増加させる	引き続き、ツルの渡来数増羽のため、環境整備や保護ツルの移送放鳥に取り組む。

⑰ まちづくりを担うひとづくり(再掲)

指標	目標値 (令和4年度)	実績値 (令和4年度)	評価	目標値 (令和5年度)	目標値 (令和6年度)	令和5年度対策案等
(1) 放課後子供教室と児童クラブの一体型教室数	16	17	◎	17	18	
(2) 放課後子供教室の協働活動サポーター数	390	305	△	390	450	周南公立大学と連携
(3) 家庭教育支援チーム数(チーム)	6	6	◎	7	6	やまぐち型家庭教育支援チームの設立を目指す
(4) 市民センター等及び学び・交流プラザでの生涯学習講座開催件数(件)	230	229	○	240	250	デジタル・ディバイド解消のための講座の開催を呼びかける
(5) しゅうなん出前トーク利用件数(件)	430	251	×	400	450	トークテーマに対するニーズの把握と、制度の積極的な周知
(6) 学びサポーター登録者数(人)	70	54	△	70	100	サポーター増員募集及び新規サポーターの養成

基本方針⑤ いきいきと学び続ける生涯学習社会の実現  
推進方向11 生涯学習活動の推進

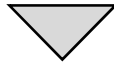
市民一人ひとりの人生がより豊かなものとなるよう、生涯学習及びその学習成果を生かすことができる機会を提供するとともに、現代的課題を含む生涯学習情報を収集・発信し、市民の自主的・継続的な生涯学習活動を促進します。

令和4年度第2回社会教育委員会議

（兼重委員資料「社会教育のさらなる充実に向けて」から抜粋）

【地域の様々な課題】

○人と人との関わりや地域のつながりの希薄化、地域コミュニティの希薄化、空き店舗の増加、孤独感（子育て、介護…）、災害から命を守る防災の備え…



課題解決のために

- 地域課題に対する当事者意識を高め、
- これまでの経験や学びの成果を生かし、積極的に地域活動に参加し
- 多くの人々が協働していくこと

【人生100年時代】 ←学習者の学びの充実

全ての人々が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会をつくる重要な鍵

→ 生涯学習（社会の実現）

- 学びを通じてその能力を維持向上し続ける
- 誰もが生涯にわたり必要な学習を行う
- 成果を個人の生活や地域での活動等に生かす

学びの成果を地域の活動の中で積極的に生かす

- 誰かの役に立っているという喜び
- より積極的に地域の活動に参画する熱意
- 更なる課題解決のために新たな学びを求める持続的な学びと活動の循環につながる

人生100年時代

地域での生きがいのある活動への参加

- 人生をより充実したものにする

令和4年度実績【1】 主催講座（市民センター等、学び・交流プラザ）

分類	R3	R4
A01 外国語		
A02 文学		1
A03 歴史	2	3
A04 自然科学	6	12
A05 映画鑑賞		
A06 芸術鑑賞	1	2
A07 自然観察・天体観測	1	
A99 その他	1	6
B01 華道・茶道・書道	4	5
B02 俳句・短歌・川柳	1	1
B03 将棋・囲碁・かるた		1
B04 音楽		
B05 ダンス・舞踊		1
B06 芸能（日舞・詩吟）	1	1
B07 美術（絵画・彫刻）	3	4
B08 手工芸・陶芸	12	16
B09 工作・模型	13	21
B10 写真・ビデオ	1	3
B11 パソコン・IT	27	59
B99 その他	1	4
C01 球技	1	3
C02 ランニング		
C03 水泳		
C04 武道		1
C05 体操・ヨガ	2	14
C06 ニュースポーツ	1	3
C07 ゴルフ・スキー		
C08 ハイキング・登山		
C09 野外活動	3	1
C99 その他		
D01 育児・保育		1
D02 暮らしの知恵・技術	5	7
D03 読書・読み聞かせ		
D04 生活体験・異年齢交流		
D05 健康・生活習慣病予防	9	24
D06 料理	4	8
D07 年中行事	3	3

分類	R3	R4
D08 介護・看護		2
D09 生活設計・ライフプラン	1	3
D10 安全・災害対策	1	1
D11 洋裁・和裁・編み物		
D12 園芸	5	5
D99 その他	2	3
E01 農業水産技術	1	
E02 工業技術		1
E03 コンピュータ・情報処理		
E04		
E05 情報リテラシー		
E06 経営・経理		
E07 編集・制作		
E99 その他		
F01 自然保護・環境問題		
F02 国際理解		
F03 科学技術		
F04 男女共同参画・女性問題		
F05 高齢化・少子化		
F06 障害者		1
F07 同和問題・人権問題		
F08 教育問題		
F09 消費者問題		1
F10 地域・郷土の理解		
F11 まちづくり・住民参加		
F12 ボランティア・NPO		
F13 自治体行政・経営		2
F14 地域防災	1	
F99 その他		1
G01 施設ボランティア養成		2
G02 各種リーダー養成		
G03 団体育成・運営技術		
G99 その他		
H99 その他		2
計	113	229

※社会教育調査の分類に基づく

※R3講座数の減少は、コロナ禍の影響

※R4講座数 市民センター等 207件

学び・交流プラザ 22件

## 令和4年度実績【2】 自主活動グループ

- ・市民センターや学び・交流プラザなどを会場として定期的に活動
- ・趣味や教養、生活などについて自主的に活動する市民グループ

分類	R 4	
大正琴・琴・三味線・太鼓・銭太鼓・民謡・詩吟吟詠・謡曲 他	67	邦楽
カラオケ・コーラス・マンドリン・ウクレレ・軽音楽・器楽・吹奏楽・オカリナ 他	64	音楽
エアロビクス・ジャズダンス・ズンバ・フォークダンス・社交ダンス・フラダンス・よさこい 他	54	ダンス
健康体操 他	100	
ヨガ・剣詩舞・舞踊・自彊術 他	52	
太極拳・居合道・空手・杖道 他	45	武道
卓球・ソフトバレー・グランドゴルフ・インディアカ・バドミントン・ソフトテニス・バスケットボール・ニュースポーツ 他	58	スポーツ
華道・茶道・着付け	41	伝統文化
短歌・俳句・川柳・読書会・郷土史・伝統芸能 他	30	
健康マージャン・囲碁 他	23	
お菓子づくり・パンづくり・男性料理・料理	45	料理
園芸・フラワーアレンジメント	14	園芸
編み物・手芸・マクラメ・刺しゅう・パッチワーク・洋裁・和裁 他	78	手芸等
押し花・木彫り・手作りクラフト・陶芸・油絵・水彩画・日本画・絵手紙・ちぎり絵・書道 他	93	芸術
英会話・中国語・韓国語	24	外国語
写真・パソコン 他	25	
人形劇・演芸 他	5	
ボランティア	6	
生活学級	13	
子ども・親子	64	
子育てサークル	8	
合計	909	

※生涯学習メニューブック（毎年7月頃作成）分類を適宜区分

※R3 = 919

※R4 = 909（市民センター・隣保館等796、学び・交流プラザ113）



### 令和4年度実績【3】 しゅうなん出前トーク

NO	講座名	件数	人数	小中対応	
1	社会全体で子育て家庭を見守り支える環境づくり				
2	「保育コンシェルジュ」について	3	60		
3	国の特別天然記念物ナベヅルについて			○	
4	周南市の文化財について	3	131	○	
5	ちょっと昔の暮らしの道具	4	172	○	
6	みんなで考えよう!スマホとインターネットの正しい使い方			○	
7	A F P Y 講座			○	
8	男女共同参画について考えよう	1	14	○	
9	人権基礎講座	件数2位/人数3位	27	874	
10	「地域の夢プラン」について	2	60	○	
11	中山間地域への移住促進について				
12	中山間地域の地域づくりについて				
13	家庭・地域でできる防災対策	件数5位/人数1位	16	952	
14	クイズで学ぶ 消費者力	1	31		
15	歌って学ぶ 悪質商法対策	1	21		
16	DVDで学ぶ 悪質商法(1)	4	53		
17	DVDで学ぶ 悪質商法(2)	2	55		
18	DVDで学ぶ 悪質商法(3)				
19	DVDで学ぶ 悪質商法(4)				
20	DVDで学ぶ 悪質商法(5)				
21	DVDで学ぶ 悪質商法(6)	3	202		
22	ロールプレイングで学ぶ悪質商法(1)				
23	ロールプレイングで学ぶ悪質商法(2)				
24	ロールプレイングで学ぶ悪質商法(3)				
25	ロールプレイングで学ぶ悪質商法(4)	1	6		
26	紙芝居で学ぶ消費者トラブル	3	50		
27	今どきの消費者トラブル	4	195		
28	セカンドライフのための知識講座	1	12		
29	覚えておきたいクーリング・オフ				
30	子どものいる家庭向けの安全な環境づくりと最近の消費者トラブル	1	16		
31	「カレー作りゲーム」に挑戦しよう	1	18	○	
32	介護保険でどんな制度	2	45		
33	介護予防について	件数3位/人数4位	25	432	
34	認知症について	12	253	○	
35	あ・うんネット周南 元気なうちから知ってほしい12のこと	6	80		
36	もしものときのために「人生会議」しよう～自分の望む医療や介護～	3	56		
37	地域見守り事業について	2	24		
38	身体障害者福祉について				
39	知的障害者福祉について				
40	精神障害者福祉について				

NO	講座名	件数	人数	小中対応	
41	市の障害者福祉について	2	35		
42	「聞こえない」とはどういうこと？手話ってなに？	3	53	○	
43	国民健康保険・後期高齢者医療制度のしくみ				
44	乳幼児の健康	5	59		
45	乳幼児の子育て	3	35		
46	乳幼児の食育	件数 4 位 / 人数 5 位	18	409	
47	みんなで守ろう子どもの歯	件数 1 位 / 人数 2 位	30	891	
48	生活習慣病予防について	15	264		
49	たばこ・飲酒				
50	こころの元気と休養	6	102		
51	おとなの歯・口腔の健康	6	167		
52	熱中症予防について	2	33		
53	感染症予防	5	111		
54	周南市の都市計画について			○	
55	地籍調査について				
56	公園を楽しく使うには			○	
57	移動手段の確保対策について				
58	6次産業化・地産地消の促進について	3	105	○	
59	中心市街地の活性化について			○	
60	観光振興はまちづくり～周南の魅力発信～	1	40	○	
61	周南市の国際交流について			○	
62	徳山動物園のリニューアルについて			○	
63	動物園からみた「いのち」	1	17	○	
64	動物園の役割ご存じですか。			○	
65	徳山下松港と周南コンビナートについて			○	
66	水素を活用したまちづくり	6	291		
67	ごみの分け方・出し方	8	150		
68	周南市の環境について			○	
69	周南市エコすごろく	2	54	○	
70	地球温暖化と脱炭素について考えよう			○	
71	選挙の主役はあなたたちです	1	210	○	
72	市議会って何するところ？			○	
73	周南市の公共施設の再配置について			○	
74	周南市の財政状況	1	36		
75	周南公立大学について				
76	シティネットワーク推進部 どんな組織なの？～取組紹介～	1	15		
77	D Xについて知る～デジタル社会ってどんな社会？～				
78	もっと便利に！マイナンバーカード	4	121		
		251	7,010		